

生活文化研究専攻 修士課程

授 業 科 目	単 位		副 題	備 考
	前 期	後 期		
考古学研究 I A	②	②		1級考古調査士関連科目
考古学研究 I B	②	②		1級考古調査士関連科目
考古学研究 I C	②	②		
考古学研究 I D	②	②	古墳時代文化研究	1級考古調査士関連科目
埋蔵文化財行政学特論A	②		埋蔵文化財行政をめぐる諸問題	1級考古調査士関連科目
埋蔵文化財行政学特論B		②	埋蔵文化財調査報告書作成法	1級考古調査士関連科目
埋蔵文化財調査法	①		発掘調査実習(夏季集中)	1級考古調査士関連科目
地域文化研究 I A	②	②	人文地理の諸問題	
地域文化研究 I B	②	②	満州の歴史・社会・文化	
地域文化研究 I C	②	②	民俗芸能研究	
地域文化研究 I D	②	②	遊牧の文化とことば	
美術研究 I A	②	②	西洋近代美術研究	
美術研究 I B	②	②	日本近世美術研究	
美術研究 I Ca	②	②		
美術研究 I Cb	②	②		
歴史文化研究 I A	②	②	アーカイブズ学研究	
歴史文化研究 I B	②	②	日本近世史研究	
歴史文化研究 I C	②	②	日本近現代史研究	
歴史文化研究 I D	②	②	寺院文書の研究	
歴史文化研究 I E	②	②	東洋史に関する諸問題	
歴史文化研究 I F	②		アーカイブズ史料論	アーキビスト関連科目
歴史文化研究 I G	②	②	西洋史研究	アーキビスト関連科目
歴史文化研究 I H	②		アーカイブズ理論	アーキビスト関連科目
歴史文化研究 I I		②	アーカイブズ情報論	アーキビスト関連科目
歴史文化研究 I J		②	アーカイブズ実習	アーキビスト関連科目
歴史文化研究 I K		②	アーカイブズ管理論	
文化財研究(文化) I A	②	②		
文化財研究(文化) I B	②	②	民俗文化財と地域社会	
文化財研究(文化) I C	②	②		
文化財研究(文化) I D	②	②	歴史的建造物の保存・活用・復元	
文化財研究(文化) I E	②	②	文化財の保存修復研究	
生活文化特殊研究 I A(1年制)	②	②	生活文化研究	
生活文化特殊研究 I B(1年制)	②	②	生活文化研究	
考古学演習 I Aa	②	②		
考古学演習 I Ab	②	②		
考古学演習 I Ba	②	②		
考古学演習 I Bb	②	②		
考古学演習 I Ca	②	②	古墳時代に関する諸問題(1)	
考古学演習 I Cb	②	②	古墳時代に関する諸問題(2)	
地域文化演習 I Ba	②	②	近現代東北アジア地域の社会と文化(1)	
地域文化演習 I Bb	②	②	近現代東北アジア地域の社会と文化(2)	
地域文化演習 I Ca	②	②	民俗文化の諸問題(1)	
地域文化演習 I Cb	②	②	民俗文化の諸問題(2)	
美術演習 I Aa	②	②		
美術演習 I Ab	②	②		
美術演習 I Ba	②	②	江戸期絵画における諸問題	
美術演習 I Bb	②	②	江戸期出版文化と美術	
歴史文化演習 I Aa	②	②	西洋史の諸問題(1)	
歴史文化演習 I Ab	②	②	西洋史の諸問題(2)	
歴史文化演習 I Ba	②	②	東洋史学の今日的課題(1)	
歴史文化演習 I Bb	②	②	東洋史学の今日的課題(2)	

生活文化研究専攻 修士課程

授業科目	単位		副題	備考
	前期	後期		
歴史文化演習 I Ca	②	②	日本近現代史の諸問題(1)	
歴史文化演習 I Cb	②	②	日本近現代史の諸問題(2)	
歴史文化演習 I Da	②	②	日本近世の政治と思想(1)	
歴史文化演習 I Db	②	②	日本近世の政治と思想(2)	
歴史文化演習 I E		②	アーカイブズ演習	アーキビスト関連科目
文化財演習 I Aa	②	②	文化財保存に関する諸問題(1)	
文化財演習 I Ab	②	②	文化財保存に関する諸問題(2)	
生活文化特殊演習 I (1年制)	②	②	生活文化の諸問題	
生活文化特定研究 I A	②	②	海外研修	
生活文化特定研究 I B	①	①	海外研修(アジア)	前・後期同一内容
生活文化特別研究 I	4	4	修士論文・成果物作成指導	修了予定の2セメスター前から履修する

注意:aとbは隔年開講です。

＜履修方法＞

研究科目から4単位を選択履修し、指導教員の演習を2か年にわたり8単位履修する(ただし履修期間を短縮する場合は、指導教員の演習単位の不足分を他の演習もしくは研究科目の単位で代替することができる)。

さらに、特別研究8単位を必修として計20単位を履修する。その他、指導教員の指導により、選択履修し、合計30単位以上を履修する。

なお、指導教員の指導により、生活機構研究科内の他専攻の講義科目(演習科目を除く)を選択科目として履修し、その単位を修了要件の単位に含めることもできる。

1年制は、授業科目から演習 I と演習 I (1年制)の計8単位履修する(ただし、指導教員と相談の上、指導教員以外の演習、研究を代替することができる)。

さらに、特別研究8単位を必修として計20単位を履修する。その他、指導教員の指導により、研究 I ・研究 I (1年制)を選択履修し、合計30単位以上を履修する。

＜別表＞の科目を全て履修したアーキビスト養成プログラム修了者には、国立公文書館「認証アーキビスト(A「知識・技能」)」を取得できる。また昭和女子大学認定「アーキビスト養成プログラム」修了書を授与する。

＜別表＞

副題	単位	
	前期	後期
アーカイブズ史料論	②	
アーカイブズ理論	②	
アーカイブズ情報論		②
アーカイブズ実習		②
アーカイブズ演習		②
西洋史研究	②	②

※前・後期いずれかを履修

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容
2023/3/1	埋蔵文化財行政学特論A	副題の追加
2023/3/1	埋蔵文化財行政学特論B	副題の追加
2023/3/1	歴史文化研究 I A	副題の追加
2023/3/1	歴史文化研究 I G	備考の追加
2023/3/1	歴史文化研究 I K	科目の追加
2023/3/1	別表	表外に備考を追加
2023/3/1	生活文化特別研究 I	副題の訂正